

# 西穂高岳山行報告



【日程】 2018年1月6日(土)・7日(日)・8日(祝・月)

【メンバー】 2泊3日組⇒CL 土屋 SL 西岡 SL 佐藤 時田 狩野 小俣 内堀 小宮山  
1泊2日組⇒斎藤健 宮城 萱野 小原 山本(記)

【コース】 1月5日(前夜発)⇒談合坂 SAにて合流⇒新穂高温泉駐車場(仮眠)

1月6日 朝食(8時半)⇒ロープウェー(10:15)⇒西穂高口(11:15)⇒西穂山荘(12:30)⇒幕営・打合せ・宴会・就寝(20:00)

1月7日 起床・朝食(3:00)⇒出発(6:10)丸山(7:10)⇒西穂独標(8:00)⇒西穂山荘(9:10)

今回の山行は、西穂高登頂と、来年の冬の奥穂の下見をかねて天狗の頭までを目標としていた。厳冬の穂高はやはりあこがれだし、来年の奥穂山行も是非行きたい！  
経験豊富な CL の T さんと N さんとは前から山行をご一緒させていただきたいとも思っていたため、スケジュール調整をし、西穂山行が実現した。

1月5日の前夜、談合坂 SA にて全員合流し、新穂高駐車場に向かった。

深夜到着だったが、次の日はゆっくり行動できるということもあり、1時間ほど飲んで寝る。雪がちらついていたがさほど寒くなく、熟睡することができた。

【1月6日(土)】 天気：曇り

本日は西穂山荘までということで、のんびり朝食をとり、10時出発!



駐車場から歩いて10分もしないうちに新穂高ロープウェイ駅に到着する。

ロープウェイには荷物の重さチェックができるように秤があったので、みんなでザック計量をしてはしゃぐ。みな15キロ～20キロほどで、CL・Tさんのザックは24キロほどあり、1番重かった。Tさんの使い込んだザックやウェアに興味深々・・・  
一体どんなすばらしい山々をこの装備で経験してきたのだろうか。





さて、ロープウェーを乗り継ぎ西穂高口へ。ここから先は雪道のためアイゼン・手袋などを装着し、西穂山荘へむかった。やはり標高があがり、雪もちらついていた。道は急斜面や切れ落ちたような箇所はなく、トレースもあるので山荘までは初心者でも問題なく来れることがわかった。

大きな休憩をすることなく1時間ちょっとで山荘に到着。

既にテント場のスペースが狭くなってきていたため、空いていた中央スペースに図々しくも大きなカムテンと4人用テントを設営した。

後に、大きなテントですねえ！！なんて声をかけられたりもした。



予定では、テント設営後に近くの斜面で滑落停止訓練などをする予定であったが、水作りがスタートするとそのままったりムード・・・夕食&宴会スタートとなった。





食担を引き受けてくださった CL・T さんがメニューを考えてくださり、この日のメニューは海鮮塩ちゃんこ鍋(エビ・ホタテ・タラ・鶏肉と具沢山!!)とポテトサラダ(レーズン・リンゴ・玉ねぎ入りのデリ風♪)・ステーキ(厚切り 9 枚(´艸`\*))といった豪華メニューでおなかいっぱい!お酒も進み、おいしく楽しい時間を過ごすことができた。  
やっぱり山は夜も楽しい♪





風邪をひいて体調不良の中、責任感の強い S さんはここまで来てくれたが、ついにダウン  
・・・とても辛そう。明日はテントでお休みすることになった。

明日は早いので20時には就寝。

【1月7日】天気：快晴・強風

3:00 起床。こんなにあたたかい厳冬の西穂は初めてだ、と N さんが言っていたとおり、1  
番外側に寝ていた私でもまったく冷えることなく熟睡できた。

お湯を沸かし、昨日の残りの鍋と白米で、雑炊とチャーハンを作っていたいただいた。料理上  
手なお姉さまが多く、とても手際よく豪華な朝食が出来上がった。

本日の予定について CL からお話があり、まず目指すは独標ということになった。

高山病の症状があると O さんも、出発頃には頭痛もおさまってきたみたい。

ヘッドライトをつけ6時出発。

稜線に出るとものすごい突風が吹き、ときおり耐風姿勢をとりながらの稜線歩きとなった。

少しずつ明るくなる空に北アルプスの山々の美しさが映え、うっとり眺めたり、突風で我  
に返ったり・・・















結果として独標止まりとなったが、とても良い経験をさせていただいた。

西穂山荘には9時に戻ってくる事ができた。

1泊2日組は駐車場に下山後、温泉&帰葉した。



1泊2日組は奥飛騨温泉・ひらゆの森で入浴。広々きれいでレトロな風情ある造りの温泉施設で大満足！しかも500円。宿泊も大人気みたい。

2泊3日組（記録：狩野）

【1月7日】天気：晴れ

早朝の西穂アタック敗退後、天候の回復は見込め無い状態であったため1泊2日組と早々に下山することとした。気持ちを切り替えて午後からは白川郷の見学と決め込んだ！下山時は1泊2日組も「一緒に白川郷見学行くー！」っと言ってたけど？nさんの忘れ物発覚！

1泊2日組と電話でお別れし、一路白川郷へ向かった。





白川郷は数十年前に来たところがあったが、現在はすっかり観光地化して外国人も大勢いた。ベテランのTさんNさんは何度か訪れているようで白川郷のベストビューポイントを良く知っていた。

白川郷で被害り温泉に入った後は今夜の寝床探し！CLの提案で白川郷の道の駅はちょっと人気が多い感じなので、少し離れた道の駅飛騨白山へと向かった。

当たり前だが、西穂山荘のテン場とは全然違い下地をならすことも無く快適に設営完了！今日のメニューはSさん提供の「鰻」！Nさんの海鮮鍋！本日も美味しい宴会で盛り上がり明日は飛騨高山の観光！なんだかなんの会？だか分からなくなってきた・・・就寝zz。

【1月8日】天気：雪

予報通り朝から雪が降っていた！昨山下山しないで西穂山荘にいたら今日の下山は最悪だっただろう・・・とか思いながらテントを撤収。今日の目的地は山では無くて飛騨高山！飛騨牛～。飛騨高山も数十年ぶりに訪れたが、ここは数十年前たら観光地で街並みもそれほど変わりがなかったが、やっぱり外人が多い！雪が降りしきる中食べ歩き。

Uさんの地元のような案内で飛騨高山の街並みを満喫（満腹？）、雑学王がさく裂！



食べてばかり！  
Sさんも元気を取り  
戻したか？



飛騨高山観光を堪能して一路千葉へ帰葉となった。

ゆるい山行ばかりの自分としては、久しぶりの西穂アツタク！ちょっと緊張気味に挑んだが、あえなく敗退となってしまった。ベテランのTさんNさんとは、初めての「ご一緒山行」であったが、いろいろな山や、ちば山の歴史についても話が聞けて非常に参考になりました。「山は奥が深い」と感じた山行となった。